

episode 01 絵付け 趣味を飾る。使う。



20年以上趣味で絵を描いている奥様。
リビングには、たくさんの鳥や花の絵画が飾られていました。
昔はマイセンなどのお皿を少しずつ集めていたそうですが、今では「集める」から自分の絵付けしたお皿を「作る」ことになったとのこと。
好きなことを、上手に毎日の生活に取り入れてらっしゃいました。



私も器が大好きですが、もっぱら集める方で作ることはしていません。
自分の趣味を持ち、その世界を広げて生活を楽しんでいる感じがとても素敵でした。・・・ちなみに、絵を飾るための棚はご主人が作られるそうです。お互いを慈しむ素敵なご夫婦でした。

子育て中の奥様から、リサイクルショップで市場調査をしている話を伺いました。流行りのものでも店頭にたくさん並んでいた場合は、使いにくさや暮らしに合わないなどの理由で「買っても近いうちに手放すもの」と判断できるとのこと。欲しいと思ったもの、必要と思ったものを購入する際の指標にされているそうです。

そんな使いかがあるとは!「買って後悔しないかな〜」って迷ったら、一度リサイクルショップを覗いてみようと思いました。



あらかじめ使う期間が短いと分かっているものは、安価な点を生かして積極的にリサイクル品を利用し、なるべく早く手放すように心がけているとも仰っていました。
一時的に必要なものと言えばレンタルもありますが、購入という形をとることで返却のプレッシャーをなくし、お子さまとの暮らしのゆとりを守ることができます。

episode 02 リサイクルショップで 市場調査



確かに子どもが小さいうちは予定通りにいかないこともしばしば。ストレスをためない工夫ですね。

episode 03 買うまでに3回見る マイルールを決める



「いいなと思ったものは3回見る。3回目でも欲しいと思ったら買う。そう思えるものは本当に欲しいものだと思うからね。」

そうお話くださった施主様のお宅は、モデルルームのようにすっきりと無駄がなく片付いていました。掃除や片付けも大事ですが、不要なモノが家にないことがキレイへの一番の近道だと感じました。

私は衝動買いをして、いいときもあれば後悔するときも何度もあったので、これからは「いいなと思ったものは3回見る」を心にとめて暮らしていきたいです。



私物はカゴの中に入れる。
リビングのインテリアを触るのは私だけと家族でルールを決めています。

家族の協力

episode 04

モノは多くてもスッキリと 見せると隠すを徹底的に

ダイニングのシェルフとは思えない綺麗に飾られた棚。隠してるけど案外モノは多いんですよ、中身を見せてくださいました。

- ・見せると隠すを意識する
- ・インテリアの色数を少なくする
- ・生活感の出るものは見えないように

インテリアだけでなく生活感を消してるからおしゃれなんですね。うちでは書類とか本がそのまま出しっぱなしなので羨ましいです。

